
星になった・・・俺

二次元最高

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

星になつた・・・・・・・・俺

【Nコード】

N4713N

【作者名】

二次元最高

【あらすじ】

星（死んだ）主人公が異世界でやりたい放題する話です

プロローグ 俺は死んだ……のか

俺（神崎 皆人）星になったキラッ

「キラッじゃなくての」

そして今俺の考えていたことにつっこみをいれたのが自称神と名乗るイタいおっさんだ。

俺の思考を読んだから一応神とは認めてはいる

「別にイタくなんかないわい、事実なんじゃし」

まあ……なぜか星（死後）の世界にいるらしい

「皆人よ そろそろ自分が死んだということを認めたら道じゃ」

いや星になったってとこらへんで一応認めてはいるんだが……
・つつか何で俺の思考が読めるんだ？

読んでもらった方が会話は楽だけど（声を出してないから会話って
いうのか）

「神じゃから？」

だめだコイツまともに答えられてねえ……あるなぜに疑
問系？

「神でもわからんことはあるんじゃよ」

へえそんなもんなもか神って

「ひげぶっ」

「落ち着いたか」

「まあな」

「では本題に移るとするかの」

「本題？」

「うむお前を異世界にとばそうと思ってるの」

「異世界って」

「ごく普通の剣と魔法の世界だ」

「普通じゃねえよ」

でもなんで急に

「上におこられたくないんじゃないよ」

「神も縦社会なんだな」

「話を戻すからな……つうかもういっていい」

「は？」

「じゃあな」

その瞬間俺は光に包まれた

ブログ 俺は死んだ・・・・・・・・のか(後書き)

本当に駄文ですみません

感想などをお聞かせいただけたら幸いです

投稿は随分と遅くなるかもしれません

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4713n/>

星になった・・・・俺

2010年11月2日13時52分発行